

子どもたちの居場所や不登校に関する
保護者の意識に関するアンケート結果

令和6年6月

社会福祉法人有田市社会福祉協議会

実施対象 有和中学校保護者(全学年) 生徒総数 611人 保護者実数 555人

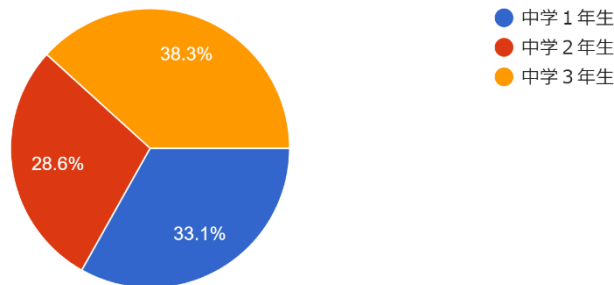
実施期間 令和6年5月8日から17日

実施方法 学校配信アプリからのweb回答

回答者数 175人 回答率 31.5%

中1生 58人 中2生 50人 中3生 67人

但し、複数人在籍の場合は年長者で回答を依頼

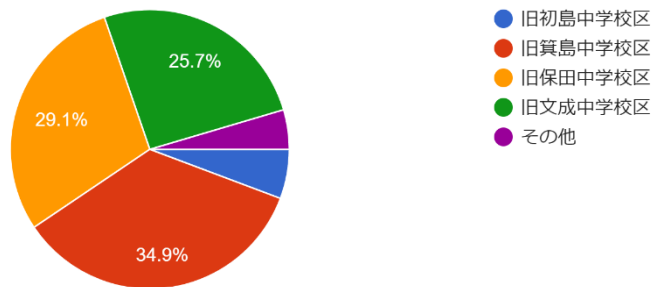


N = 175

回答者の現在居住している旧中学校区

初島中学校区 10人 箕島中学校区 61人 保田中学校区 51人

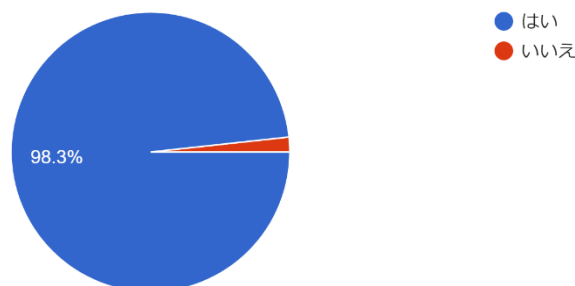
文成中学校区 45人 その他 3人



N = 175

①お子さまのことについて相談できる人はいますか

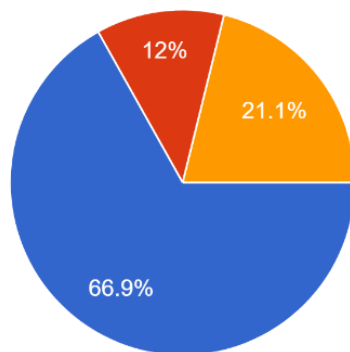
はい 172人 いいえ 3人



N = 175

②ご家庭と学校以外にお子さまの居場所がありますか

はい 117人 いいえ 21人 わからない 37人



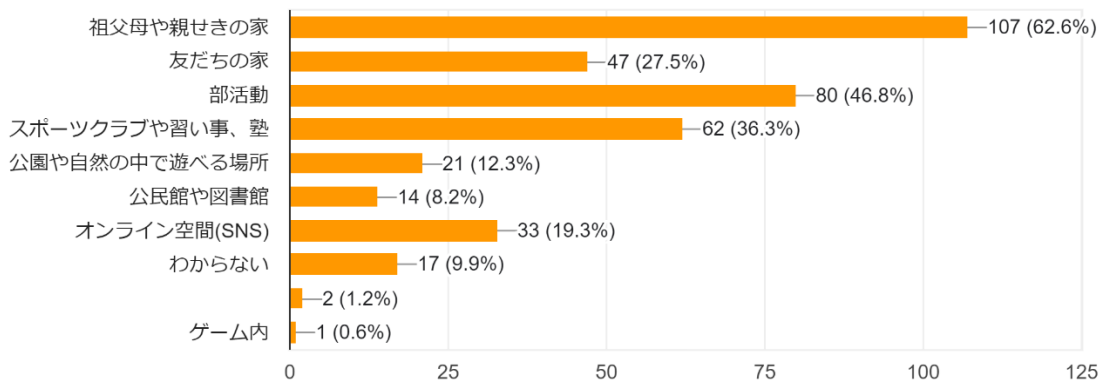
● はい
● いいえ
● わからない

N = 175

③お子さまはご家庭と学校以外にどのような場所を居場所と感じていますか

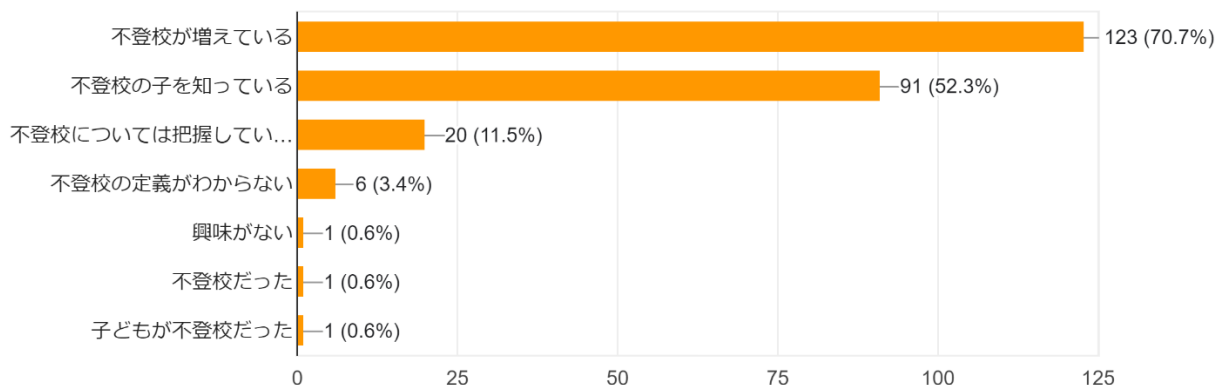
(複数回答可)

N = 171



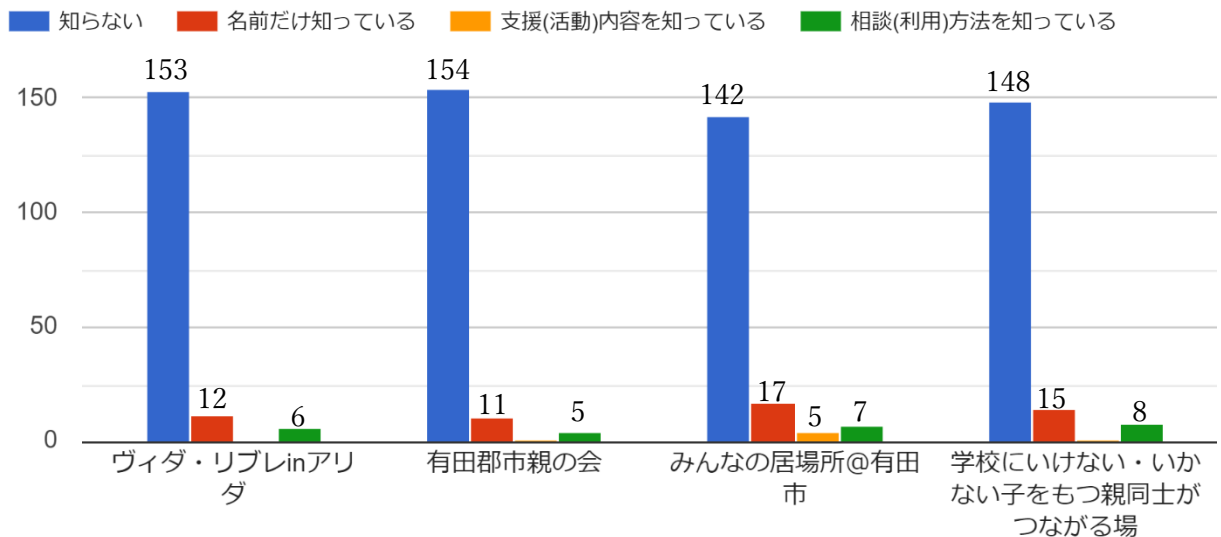
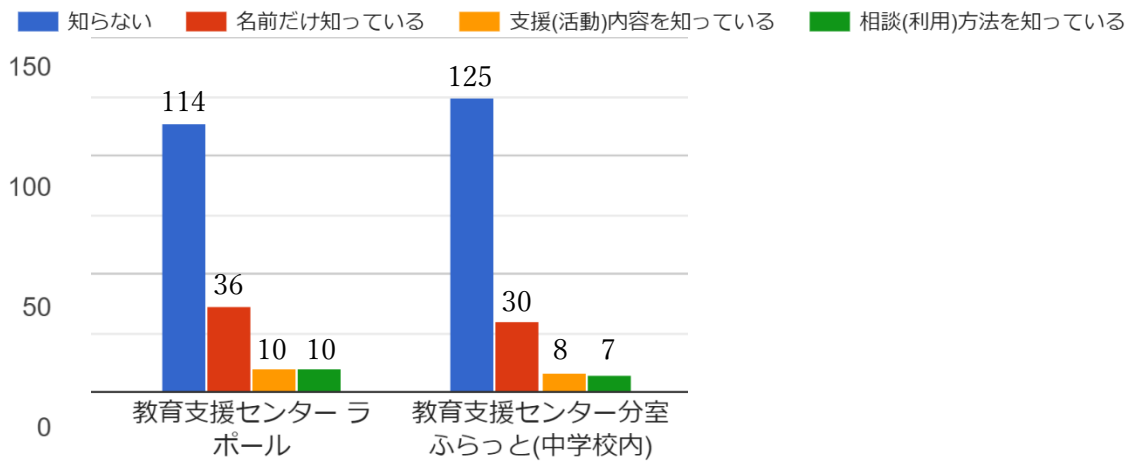
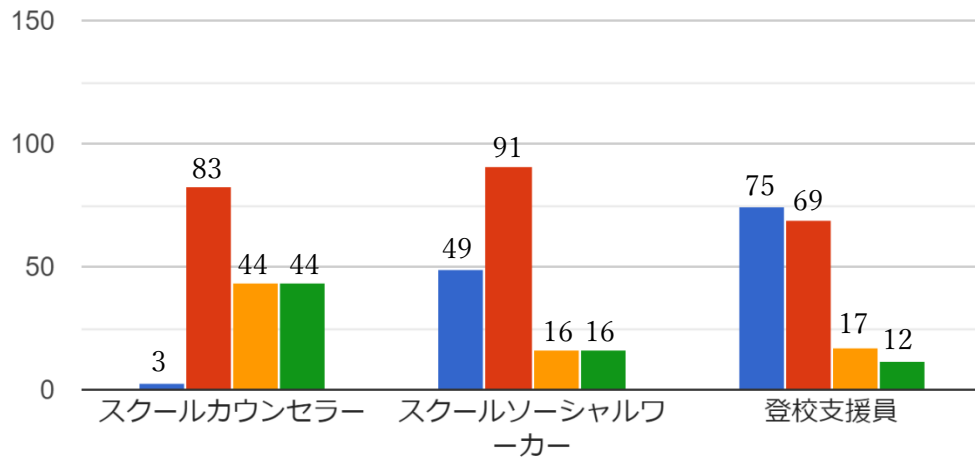
④不登校に対する認識で近いものを選んでください(複数回答可)

N = 174

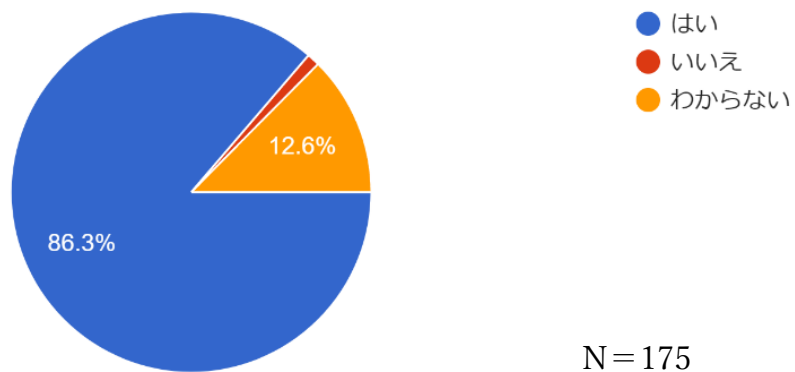


⑤次の機関/専門家(活動)について、ご自身の認識を選択してください。

■ 知らない ■ 名前だけ知っている ■ 支援(活動)内容を知っている ■ 相談(利用)方法を知っている

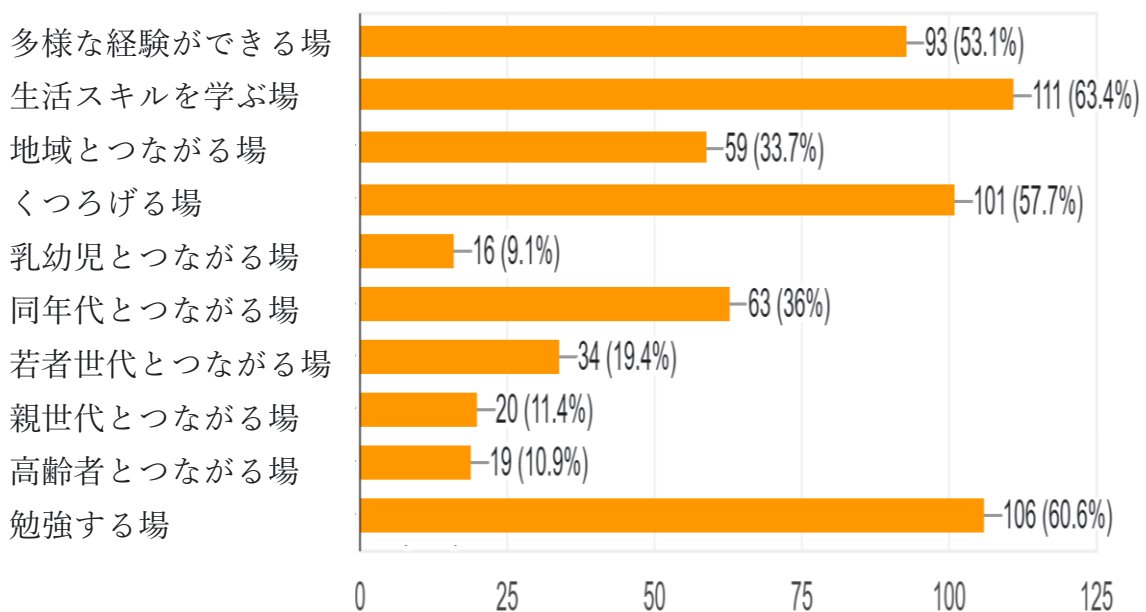


⑥不登校の子どもたちに、家庭・学校以外の居場所は必要だと感じますか



N = 175

⑦不登校の子どもたちの居場所に何を求めますか(複数回答可)

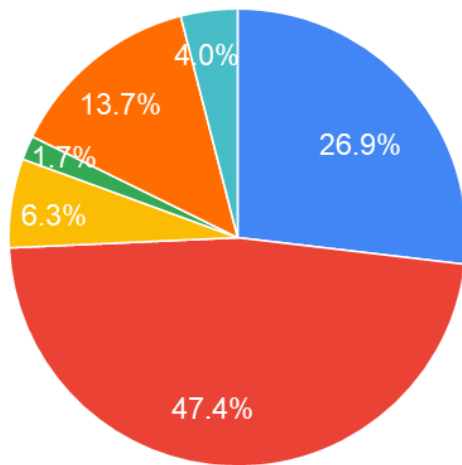


(その他の意見)

- ・普通に登校できるようにその子に厳しくしてあげれる場所
- ・個人差あるので
- ・別の場所ではなく、学校内に自由に登校できて学べる環境があれば良いと思う。
- ・不登校への取り組みを積極的に行っている他府県を参考にするのもいいのではないですか。
- ・皆がおなじではなく、その子供に応じた場が必要だと思います

⑧不登校の子どもたちの居場所について、適当と思われるものを選んでください

【頻度】



■ 毎日 ■ 週に数回 ■ 週に1回
■ 月に数回 ■ わからない ■ その他

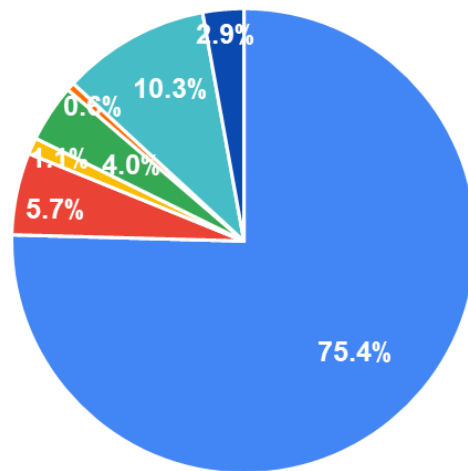
N=175

(その他の意見)

- ・子どもが来たいと思った時に来れるようにすればいいので、その子どもによって違っていいと思います。
- ・その子に合った頻度で参加できる場所
- ・本人が家庭とは違う場所を望んでいるのかで、頻度は違うと思う。毎日でもいい子もいれば、関わりたくなくて行かない子もいると思う。
- ・行きたい時に行ける
- ・本人が望む頻度で良い
- ・その子に合った頻度
- ・各自のペース

【時間帯】

- いつでも自由に入出りできる
- 午前
- 午後
- 放課後の時間
- 夜間
- わからない
- その他



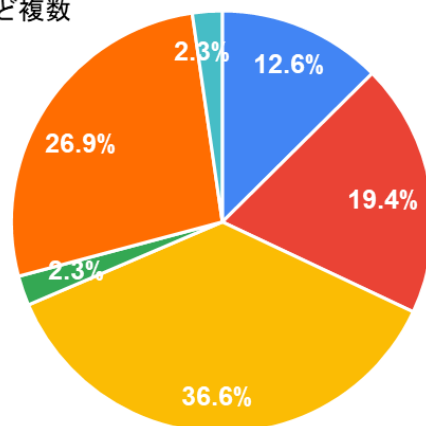
N = 175

(その他の意見)

- ・義務教育の通学時間に合わせて
- ・学校と同じ時間帯(体調によって出入り自由)
- ・本人の意思を尊重するのが良い
- ・その場による
- ・午前の部と午後の部を違う曜日であると利用しやすいと思います。

【場所】

- 学校の中
- 学校から離れている地区
- 各地区の会館など複数
- 市外
- わからない
- その他



N = 175

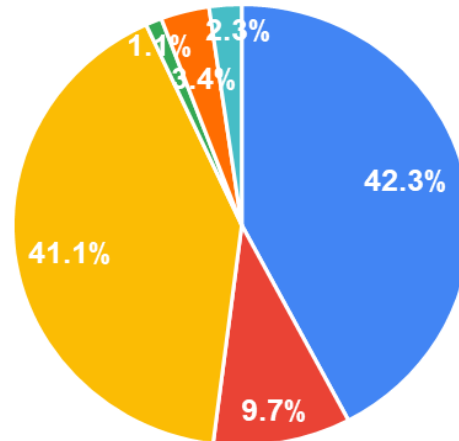
(その他の意見)

- ・自宅
- ・子供からの目線、保護者からの目線で場所はかわると思います

- ・学校の中は理想ですが、本人が嫌がるのではと思います。
- ・こども達の個々の状況に応じて適応する場所は変わると思います

【運営スタッフ】

- 専門的(教育)なサポートをしてくれる
- 専門的(福祉)なサポートをしてくれる
- 一緒に活動を楽しめる
- ロールモデルになる
- その他
- 無回答



N = 175

(その他の意見)

- ・個人差ある
- ・一概にはいえませんが、子供の得意な事を伸ばせれば、自信に繋がるのではと思ったりします。なので、上の4つの丸を全部ほしいですね。曜日分けしてもいいし、各月にしてもいいと思います。
- ・不登校になった原因に合わせたサポートは違う
- ・専門的なサポートをしてくれるスタッフだけでなく、活動を理解し子ども達の話し合い手や勉強のサポートをしてくれる人なら大学生～お年寄りまでどの年齢でもよいと思う。
- ・大阪の方で学校内でクラスを設けて NPO 団体が実施していた番組を見た事がある。お昼前に登校して、給食は各自仕切りがされている机で食べる。それから棟の違うクラスへ入る。トランプしたり UNO したり、あるいは勉強したりと、様々な形で過ごす。まずはそれをお手本でお願い致します。
- ・すべて